

2025年度 ミッドシニア選手権

《 実 施 要 項 》

尾道ゴルフ倶楽部

- ① 期 日 10月28日(火) 予選 18HS ストロークプレー
11月4日(火) 決勝 18HS ストロークプレー 通算36HS
- ② 競技方法 ※ 予選18HS ストロークプレー。12位タイの者が決勝に進出できる。
※ 決勝18HS ストロークプレー、通算36HS ストロークプレーにて行う。
第1位者がタイとなった場合は、サドンデス(OUT No.1Hより)のプレーオフにより優勝者を決定する。
2位以下は、マッチングスコア方式により決定する。
※ 使用ティーはグランドシニアは青マークティを使用する。
※ 悪天候等により上記の競技方法を変更及び競技を短縮する場合がある。
- ③ 表彰 優勝者、第2位、第3位の選手を表彰する。
- ④ 特別競技規則 本競技においては、次の特別競技規則を適用する。
特別競技規則に該当しない事項はJGA規則による。
- (1) 境界表示 アウトオブバウンズ(OB)・・・白杭
修理地 ……青杭 又は 白線
レッドペナルティエリア ……赤線
- (2) 修理地は全てプレー禁止の修理地とする。
- (3) 特定の用具の使用制限
(a)適合ドライバーリスト(ローカルルールひな型G-1)を適用する。
(b)溝とパンチマークの規格(ローカルルールひな型G-2)を適用する。
(c)適合球リスト(ローカルルールひな型G-3)を適用する。
(d)距離計測機器の使用を認める。ただし、計測できるのは2点間のみで、高低差の計測は認められない。
(規則4.3a)
- (4) ジェネラルエリア内にある排水溝(排水の為に芝を切った溝は排水溝とみなす)、樹木の支柱、金網、腰掛け、砂箱ボール洗い機、水道栓、立て札、ヤード表示板、一時盛り土は動かさない障害物としホールに近くことなく最も近い場所にドロップすることができる。切り株は樹木の一部とみなす。
- (5) グリーン上ではパター以外のクラブを使用することはできない。
- (6) 1番ホール、8番ホール、15番ホールにおいて、目的外グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地とする。
- (7) 指定練習場以外でのすべての練習を禁止する。(インターバル時の練習は、パッティングのみ可)
- (8) 正規のラウンド中、プレーヤーのキャディ使用は禁止する。
- (9) 9ホール終了後、休憩を挟むようになります。
- (10) プレーの不当な遅延については、その組全員にペナルティを課す。
- (11) プレーの一時中止はサイレンを断続的に鳴らして通知し、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。プレー再開は1回の長いサイレンを鳴らして通知し、プレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。これに違反の場合は競技失格とする。
- (12) 特別競技規則の追加、変更がある場合はクラブハウス内に掲示する。
- (13) この特別競技規則に違反の場合は2打罰を加えなければならない。
- ※ 以上の項目でマーカーによる明確な処置ができない場合は、第2の球のプレーを行い競技委員会に報告し裁定を受けること。
- ※ 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、クラブハウス内に掲示するので確認のこと。

競 技 委 員 会

2025年度 ミッドシニア選手権 予選

組合せ及びスタート表 組合せ

2025年10月28日(火)

ミッドシニア選手権

● 1 番よりスタート

組	時 刻	氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
1	9:00	吉岡 実	灘井 章人	細谷 修三	
2	9:07	多和 忠彦	末元 一孝	伊豆野 典昭	赤利 充彦
3	9:15	柏木 清貴	岡本 浩明	大畠 好男	後藤 久光

注意事項

- * スタート時刻の10分前には必ず所定の位置で待機すること。
- * 予選18Hストロークプレーを終わり 1 2 位タイ の者が決勝ラウンドに進出できる。
- * 当日欠席等により組合せの変更をする場合があります。
- * プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
- * 指定練習場以外でのすべての練習を禁止する。(インターバル時の練習は、パッティングのみ可)
- * 競技委員会は天候等の状況により競技を短縮することがある。
- * マーカーは次打者とする。最終打者のマーカーは最初の打者とする。スコアカードは
スタート前に手渡された所定のカードを提出すること。
- * 11月4日（火）の決勝の組合せは当倶楽部ホームページに掲載いたします。
尚、決勝ラウンドの組合せは郵送致しません。

競 技 委 員 会